

岩見沢市

緑の相談コーナーだより

N O. 338 2013.8.1 発行

岩見沢市志文町 794 番地

いわみざわ室内公園「色彩館」

身近な樹木“ボタン”（牡丹）

～百花の王と呼ばれるにふさわしい花木～

昔はキンポウゲ科とされたが、近年、ボタン科ボタン属とされるようになった落葉性の小低木で、園芸品種の主流は、中国北西部原産のものです。中国では古くから栽培され、花の豪華さから、花王、花神と呼ばれ、珍重されてきました。日本には、奈良時代に渡来したといわれ、ボタンの名所として知られる島根県の大根島のボタンは、このときに株分けされたものと伝えられています。平安時代には各地の寺院などに栽培され、室町時代には新種も作られるようになりました、いけ花にも用いられるようになりました。江戸時代になるとボタンが大流行し、300種以上の品種が紹介されています。ヨーロッパには 1656 年に中国のボタンが導入され、その後、1844 年にシーボルトが日本のボタン 42 品種を紹介し、オランダでそれが咲いたといわれます。これら、日本ボタンには、関西ボタン、新潟ボタン、島根ボタンなどがあり、春咲き、早咲き、冬咲き（寒ボタン）、晩咲きなど花期によっても分けられます。

植物名の由来ですが、ボタンは漢名の「牡丹」の音読みで、「丹」は赤を意味し、「牡」は雄のことです。中国の明代の書物には、当時は赤い花がボタンの最高級品であったが、実生によるボタンでは、必ずしも親と同じ赤い花を咲かせるとは限らず、繁殖は株分けによらなければならなかつたため、「子供のできない（すなわち雄の）赤い花」ということで、この名前がついたと記されているそうです。因みに別名・異名を「はつかぐさ、なとりぐさ」などと言い、古名は、「ふかみぐさ」とも言い、古歌には富貴草の名で登場します。

ところで、牡丹と唐獅子のとりあわせですが、中国の想像上の動物であった唐獅子のイメージが定着したのは、*Paeonia suffruticosa* Andr.



ボタン

鳥羽僧正の「鳥獣戯画」あたりと言われ、武士好みの勇ましい唐獅子は、旗印や兜の飾りにされました。やがて、中国の宋・元の様式の影響も受けて、室町時代には、「百獣の王」の獅子と「百花の王」の牡丹というパターンが確立し、牡丹と唐獅子は屏風絵の画題や装飾品・彫刻の図柄として表現されるようになりました。

ふる雨にしどねれたるくれなゐの牡丹の花のおもふすあはれ 伊藤左千夫
内隠もるふかき牡丹のありやうは花ちり方に観きとつたへよ 北原 白秋



バラ園

公園だより



バラサミットや彩花まつりといった、今年度最大のイベントが終わり、今月のバラ園は夏の生育期を迎え、ホット一息といったところです。それでも本州では、真夏のバラは、猛暑のため、花の劣化が早く物足りないところがありますが、本道の夏は、朝晩の涼しい気候が幸いして、盛夏にも美しいバラを楽しむことができます。そして間もなく、来月は秋バラの季節を迎えることになります。岩見沢の秋バラは1番花の咲きそろう時とは違う、気品に満ちた花色と香りを楽しんで頂けるでしょう。また、ハマナスの丘や園路沿いでは、赤く熟したハマナスの実が皆さんをお出迎えすることでしょう。

ところで、バラをお育ての皆さん方には、この夏は病虫害対策や花がら剪定に忙しい季節かと思います。暑さの夏を乗り切って、美しい秋バラを咲かせましょう。

◆**今月のバラ園からの一口メモ**は、バラを観賞するに当たって、主な花の形からの分類ポイントについてです。バラの花の形は、年々多くの品種が作出され、個性的な花が見られるようになりました。花弁数からは、五枚の一重や20弁以上の八重咲き、この中間の半八重咲きに分けられます。また、花の形からでは、横から見た形がカップ（杯）状のカップ咲き、中心の芯が高い高芯咲き、多数の花弁をもつが芯が1つのロゼット咲き、横から見ると花が平らな平咲き、多弁で芯がいくつかに割れるクオーターロゼット咲きのほか、抱え咲きやシャクヤク咲き、ポンポン咲きといった分け方もあります。また、モダンローズにおいて、四季咲きの大輪一輪咲きの品種をハイブリッド・ティー、四季咲きで小・中輪房咲きのものをフロリバンダ、そしてその両者の交配種をグランディフローラと呼び、フロリバンダよりも小さい房咲き四季咲き種をミニバラと呼んでいます。

色彩館では、タイサンボクの花が咲き続け、壁面のツルバラは、四季咲き性のピエール・ドゥ・ロンサールやスーザニール・ド・マルメゾンが咲いています。

南国温室では、エンゼルス・トランペットがエキゾチックな花を咲かせ、レモンやパパイアも熟ってきて、まさに南国情緒たっぷりです。。

相談日記

問 庭木や花木の管理ですが、放置しておいたところ、松の木などが大きくなり、枝も茂り過ぎて見苦しくなっています。また昨年、ツツジなど花木の枝の切りつめをしたところ、やり方がまずかったためか、今年はさっぱり花が咲きません。そこで、剪定・整枝のポイントと基本的な管理方法などについて知りたいのですが？

答 剪定・整枝については、樹種ごとの特性や樹木の生活サイクルを考慮して、適切な時期に、適切な方法で行う必要があります。第一に剪定の目的ですが、ただ樹木の枝を切るのではなく、①育てようとする樹木の健全な生育と②鑑賞と美観を高めるためや③遮蔽と美、花といった植栽目的を達するために行うものです。次に剪定の種類ですが、主なものとして、太さ2cm以上の大枝や幹を切って樹形を整える①大透かしと、2cm以下の小さな枝を切って、混みすぎや伸びすぎの部分を整える②小透かしがあります。

また、多数の枝葉をまとめて刈り取る③刈り込みや、松などで行う④芽かき（芽を手でかき取る）、⑤芽摘み（伸び始めた芽をつみとり新梢の伸びを抑える）、⑥葉つみ（混みすぎた葉や古い葉を取り除き、生育を抑える）などの方法もあります。

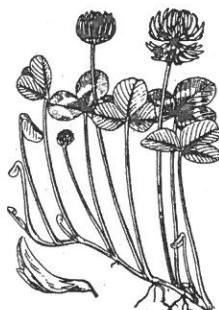
剪定を行う時の留意事項 大きな枝や幹の切断は人間の怪我にあたります。大きな枝を一度に多く切ると、樹木は衰弱します。①大透かし剪定は最小限にとどめ、小透かし剪定を数多く行うようにしましょう。②樹形を変えるような大きな枝の剪定は、2～3年かけて少しづつ計画的に行うようにしましょう。また、③果樹類の剪定整枝では、南側の枝は低い枝を茂らせ、北側の高い枝に陽光が当たるようにします。

剪定の時期 なんといっても、①剪定された枝葉の傷の癒合が早い時期で、しかも貯蔵物質や光合成生産物の損失が少ない時期に行うのが基本です。剪定の程度によっても時期に違いがありますが、②大きい枝は本道では、晚秋から融雪期までが適期で、小さい枝は春・夏も可能です。

また、常緑樹と落葉樹別では、③常緑樹では早春の芽吹き前までに、落葉樹では晚秋から冬の生育休止期に行うと良いでしょう。

なお、④ツツジなど花の咲くものの枝先剪定や刈り込みは、花後直ぐ行うと来年の花芽を失うことがありません。また、⑤イチイなど針葉樹の枝先剪定や刈り込みは、初夏まで行うことができます。

シロツメクサの素朴な花～クローバー 花言葉 私を守って



クローバーは、はじめ、和名をオランダゲンゲと呼び、その後「詰め草」と名づけ、現在では「白詰草」(シロツメクサ)といいます。マメ科シャジクソウ属の多年草で、江戸時代にヨーロッパから日本に渡来し、現在では野生化しています。長く牧草として利用され、また、綠肥としても使われてきました。通常は三つ葉で、小葉はハート形で、ごくまれに出現する四つ葉は幸運を呼ぶといわれ、親しまれています。植物和名シロツメクサの名前は、白い花をつけ、オランダ人がガラス器具を長崎港に持ち込む時、箱に入れ、その空隙に本種の枯れ草をクッションとして詰め、運んできたことに由来します。ところで、最近、青い花をつけるブルークローバーがポット苗や鉢物で出回り、山野草や鉢物として人気があります。耐暑性、耐寒性ともに強く、グランドカバーとしても利用されています。日当たりの良い場所であれば、特別な手入れの必要はありませんが、どちらかといえば暑さに弱いので夏場の管理に注意しましょう。

8～9月の園芸講座・行事案内

市民園芸講座の内容紹介

◆バラ園で絵手紙を書こう

日時 8月 4日（日） 13：00～15：00 の講座は

講師の都合により中止になりました!



◆芝生管理のポイント

日時 8月 25日（日） 13：00～15：00

講師 芝生コンサルタント 林 満 さん 定員 40人 参加料 無料

◆天然色のバラ押し花を楽しむⅠ

日時 9月 1日（日） 13：00～15：00

講師 押し花アーティスト 宇田川静子 さん 定員 40人 材料代Ⅰ・Ⅱで

◆天然色のバラ押し花を楽しむⅡ

2,600円

日時 9月 8日（日） 13：00～15：00

講師 押し花アーティスト 宇田川静子 さん 定員 40人

編集・発行 北海道グリーンランド（空知リゾートシティ株式会社）

お問い合わせは 室内公園「色彩館」緑の相談コーナー 25-6111まで